

(様式3)

事業所名 ほっとハウスあかしなの家

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 9 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ感染症の終息を願い、自然災害や火災から身を守る。利用者様と、地域を含めた人々やご家族との面会の機会や関わりを持ち、笑顔のある暮らしを戻し、高めなくてはならない。	運営促進会議が定期的に出来、ホームの理解と支援が得られる。	運営促進会議を以前のように定期的に開催することで、多くの情報を得ることができる。	12ヶ月
2	2、19、20	同上	家族様を含め、地域交流センターやボランティアとの交流により、子どもや地域の皆様との行き来ができ、以前の状態に戻る。	地域の方々との交流により、ご利用者の笑顔ある暮らしにつなげる。	12ヶ月
3	35	同上	火災・防災・震災の防災訓練を年3回以上行う。(説明を含め)	防災訓練を年3回以上実施することで、緊急時対応等、落ち着いて行動する事につながる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。